

精華サンライズコミュニケーション														
令和7年度 第10回 役員会														
				令和8年1月8日 (木)				時 間		7:00~8:00				
場 所				商工会館										
出席者	井筒	前西	堀江	喜多	堀池	中川	藤澤	竹岡	中村			推進機構	森本	桃井
	健二	隆明	聡	勇介	和弘	真一	正樹	健司	圭司			大山	真一郎	秀幸
役員											OBS		顧問	
出欠	○	欠	○	×	○	○	○	○	○			欠	○	○
本日のタイムスケジュール														
1	開会	本日の資料、スケジュールの確認等 司会進行：会長 井筒												
		(1)	各部会より進捗・計画等報告											
2	協議事項		<p>◆入退会について（井筒会長） K銀行中村支店長がR7年末で移動。</p> <p>◆各部会報告</p> <p>○ビジネスメッセ部会（井筒会長←前西部会長が体調不良で欠席の為） ・2月のプチメッセ（一般会員版）に関して、加藤さんが都合付かないと連絡有り。</p> <p>○賛詞交歓会部会（竹岡部会長） ・活動記録の写真をSSCのHPにアップする。（井筒会長） ・賛詞交歓会振り返り ※別紙参照</p> <p>○自社PR部会（井筒部会長） ・1月開催メッセの出展者情報締め切り1月22日(本会開催日)、収集後当日配布資料を作成。</p> <p>◆来年度以降の活動について</p> <p>・次年度のメッセ部会に関して、別日に3役協議した。今年度の延長を予定(開催場所は今後協議、役場の交流ホールが候補)。自社PR部会が告知などアナウンスを担当する。（井筒会長） →ビジネスメッセは、今後は開催されないことを想定しておくのが良い。（桃井顧問） →役場の職員に見に来て貰うだけでも意味が有る。交流ホールだと職員が来易い。（森本顧問）</p> <p>・賛詞交歓会は来年も行う方針だが、開催場所を変える可能性有り。次年度三役への引継ぎには来年度も賛詞交歓会を行うと伝えて欲しい。（森本顧問）</p> <p>・農協、私学などの多団体も巻き込んで開催したい。（森本顧問）</p> <p>・1~3月は次年度三役も一緒に活動するのが良い。いつも4月にバタバタする。（藤澤さん）</p> <p>・賛詞交歓会が、発表する人と聞く人とでwin-winの効果が生まれているのか確認する手立てが無い。（井筒会長） →賛詞交歓会での発表はSSCに長く加入している人が担って欲しい。設立理念など踏まえて発表して欲しいが、加入後間が無い人にはそこまで理解して頂けていない。（藤澤さん）</p> <p>・3年前前に、chatGPTの勉強会を行うのはどうかと考えていた。講師を呼ぶのではなく、自分達で調べてきて発表し合うことで良い。（井筒会長） →SSC本会は年間12回ある。そのうちの1回は講師を呼んで勉強会を行うことでも良い。部会活動の谷間に入れることも有り。（桃井顧問）</p> <p>・設立当初のアジェンダには、何をやるのか詳しく記載していた。最近のアジェンダは、その日に来てみないと何をやるのか分からない。（藤澤さん） →1月本会のアジェンダは何を記載するのか？（森本顧問） →メッセ部会・・・2月の一般会員版プチメッセの開催リマインド 賛詞交歓部会・・・1月7日本番の振り返り 自社PR部会・・・HPを他の部会員に触ってもらう（井筒会長）</p> <p>・来年度の三役は、堀江（会長）・井筒（副会長）・中村(圭)（副会長）体制で行いたい。 承認依頼。（堀江） →承認する（出席者全員）</p> <p>・現在は3部会があるが、必ずしも3部会必要と決まっている訳ではない。当初は初級編が賛詞交歓会部会、中級編がメッセ部会、上級編が自社PR部会として3部会作ったが、特にルールは無い。三役が決めたら良い。（桃井顧問）</p> <p>・部会長を置いても置かなくても良い。置くなら、やる気のある人に直接依頼するのが良い。（桃井顧問）</p>											
3	その他													
4	閉会	敬称略												
◆令和7年度スケジュール														
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
	役員会	10	8	12	10	7	11	9	13	11	8	12	12	
	SSC	24	22	26	24	28	25	23	27	25	22	26	26	
連絡・依頼事項														
次回開催日時 及び場所の確認		2月 12日 (木)				時間		7:00-8:00						
		商工会館												

精華サンライズコミュニケーション														
令和7年度 第10回 役員会 (別紙)														
				令和8年1月8日 (木)				時 間		7:00~8:00				
場 所				商工会館										
出席者	井筒	前西	堀江	喜多	堀池	中川	藤澤	竹岡	中村			推進機構	森本	桃井
	健二	隆明	聡	勇介	和弘	真一	正樹	健司	圭司			大山	真一郎	秀幸
役員											OBS		顧問	
出欠	○	欠	○	X	○	○	○	○	○			欠	○	○
2	賀詞交歓会の振り返り			<p>(竹岡部会長)</p> <ul style="list-style-type: none"> • 上手くいったと思います。 • 着物の素晴らしさもPRも出来た。 • 井筒会長と堀江設計は、本番はスムーズにできていた。 <p>(藤澤さん)</p> <ul style="list-style-type: none"> • リハーサル時でも未だおぼつかない状態だったが、本番は噛まずに落ち着いて出来ていた。 • 賀詞交歓会前後のお出迎えとお見送りを和服で行った事に反響が大きかった。 • これまでとは変わったことをしていくことでマンネリ化を防げると感じた。 • 最初、BGMのボリュームが小さくて聞こえなかった。 →リハーサルでボリュームを調整したが、その後で施設スタッフがボリュームを絞って渡された。そのまま始めてしまった。(牧野さん) <p>(中村さん)</p> <ul style="list-style-type: none"> • 当日は写真撮影担当で、発表内容を聞く余裕が無かった。 • 鶴田さん御本人が発表するものではなかったため、聴衆に伝える物が有ったのか分からない。 <p>(中川さん)</p> <ul style="list-style-type: none"> • リハーサル時は、完成度が不足したが本番は改善されていた。 • 司会の池内さんが、賀詞交歓会の想定外の事に対応・修正されておりプロの仕事を見た。 • 鶴田さんが行った今回のやり方が良いのかは今後検討が必要。 • 本番後の新年会二次会カラオケからエンジンが掛かり出した方もおられた。 <p>(堀池さん)</p> <ul style="list-style-type: none"> • 会場内の人は発表者の話をちゃんと聞いていた。 <p>(堀江) ※今回発表者の一人</p> <ul style="list-style-type: none"> • 普段のSSCでの練習時に「前を向いて話す様に」との指摘があったので、台詞を覚えていったが、一部飛ばしてしまった。 • 当日のリハーサル後に池内さんから、「一言一言を大切に丁寧にして丁寧に、受けを狙う箇所はゆっくりと、姿勢よく話すこと。素の堀江を出せば良い。」とアドバイスを頂けた。 • 普段は会議形式以外で人前で話すことはまず無いので、良い経験が出来たし勉強できました。 • 本番で募った業務のパートナーに関して、これまでに問い合わせは1件も無い。 <p>(井筒会長)</p> <ul style="list-style-type: none"> • 練習量が足りなかった。 • SSCとして完成できたと感じている。 <p>(牧野担当)</p> <ul style="list-style-type: none"> • 本番は、音響などの担当でステージの裏側に座って見ていた。 • 初めて賀詞交歓会に来られた人は、突然SSCが発表しだして違和感を抱かれるのではないかと、SSCの発表が恒例になっていることの説明が必要。 →「ここで恒例のSSCによる自社PR発表です」と司会者にアナウンスを入れてもらえれば良い。(桃井顧問) <p>(桃井顧問)</p> <ul style="list-style-type: none"> • SSC会長の発表は良かった。 • SSCが場を盛り上げる組織であることを認識して貰えた。 • 着物による演出で、過去にない盛り上がりだった。 • 町長が最後まで会場に留まっていた。こんなことはこれまでに無かった。 • 役場の重要ポストの企画・総務・副町長にアピールできたことが良かった。 • 商工会やSSCが、この地域の経済活動を引っ張っていくという気概を示す場になった。 <p>(森本顧問)</p> <ul style="list-style-type: none"> • 練習や自社PRを見て感じるの、3分頂いて発表させて貰えていることに感謝しながら行っているのか。集まって頂いている方々の時間を頂戴して発表させて貰えていることに感謝を感じて欲しい。折角頂いている機会なのに、下向いてモソモソ発表することは有り得ない。 										